

質問回答

2014年11月6日

「インド国北東州道路網改善事業準備調査」

(公示日:2014年10月22日/公示番号:140880)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P14 (9)概略設計業務の現地での実施	州の MORTH 事務所とはグワハティにある事務所と理解してよろしいでしょうか。	道路交通省 (Ministry of Road Transport and Highways)の略が MORTH です。州の事務所とは各州の州都(国道 54 号線の場合は、ミゾラム州の州都 Alzawl)にある MORTH事務所となります。
2	P14 (9)概略設計業務の現地での実施	原則として、各州の MORTH 事務所にて設計業務を行うとなっていますが、どのような機材が利用可能でしょうか(インターネット、プリンター、コピー機、プロッターなど)。見積りに計上すべきものはあるでしょうか。	プリンター、コピー機は MORTH 事務所所有のものが利用可能です。インターネットも設備はありますが、速度は遅いため、携帯電話回線利用のネット接続機器などを利用する必要性が出る可能性があります。 見積もりについては、プロポーザル提出時には計上せず、調査開始後に必要となったものについては、後日、契約変更・打合せ簿で対応することとしたいと思います。
3	P19 (10)道路からの眺望への配慮	環境社会配慮にて住民説明会の開催支援とありますが、住民説明会に係る費用は現地政府機関が受け持つか本調査に含めるかどちらでしょうか。	住民説明会にかかる費用は、現地政府機関負担とします。

4	P14 (9)略設計業務の現地での実施及び P21 (15)準備調査報告書(ドラフト)の作成、協議	P14 (9)にて C/P との協働が強調されています。よって、P21 (15)にあるドラフトファイナルレポート (DFR)を最後現地で仕上げ、貴機構の DFR 説明を数名の団員及びインドからのテレビ会議にて実施し、その結果を反映した後、現地政府への説明を行えればと存じます。テレビ会議による貴機構への DFR 説明は可能でしょうか。	当機構のテレビ会議施設を利用した説明は可能です。
5	P15(1)インセプション・レポートの作成、協議	「インド政府からの要請関連資料、F/S 調査結果及び 2014 年 7 月及び 9 月に当機構が派遣した調査団の関連資料等の内容を確認した上で」との記載があるが、配布資料は F/S のみ。他の資料は配布はしないのか。	指示書の記載誤りです。配布資料は F/S のみとなり、受注後も、関連資料の配布は予定しておりません。

以上